

“日清食品カップ” 第33回山形県小学生陸上競技大会兼
第33回全国小学生陸上競技交流大会山形県予選会実施要項

- 1 主催 一般財団法人山形陸上競技協会
 2 後援 公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団 山形県教育委員会 公益財団法人山形県スポーツ少年団
 山形新聞・山形放送
 3 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
 4 期日 平成29年7月17日（月・海の日） 開会式 9：10 （競技終了予定 15：30）
 5 場所 ND ソフトスタジアム山形
 6 種目 男子：5年・6年 100m, 1000m, 80mH, 4×100mR, 走高跳, 走幅跳, ジャベリックボール投
 女子：5年・6年 100m, 800m, 80mH, 4×100mR, 走高跳, 走幅跳, ジャベリックボール投

7 参加資格並びに条件

- (1) 山形県内の小学校、スポーツ少年団等のクラブチームに所属する5・6年生の年齢に該当する児童とする。
 (2) 所属はクラブチーム、小学校名称のどちらでも構わないが、同一選手は個人種目とリレー種目は同じ所属名でなければならない。
 (3) 居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、一人1所属とし、複数チームへの所属は認めない。また、選考会への出場については、一人一都道府県とする。複数都道府県での出場は認めない。
 (4) 事業実施にともなう不慮の事故に備えて、スポーツ傷害保険等に必ず加入すること。(主催者は一切責任を負わない。)
 (5) 個人の参加は4×100mRを除いて、1種目とする。
 (6) リレーチームは4名または5名のチーム編成とする。(全国大会は5名でのエントリーであり、できるだけ5名でのエントリーが望ましい。なお、予選会後の追加エントリーは認められない。)

8 参加人数並びにチーム数

トラックの各種目の参加人数は、下記各市区陸協別人数以内とする。フィールド各種目への参加人数は()の人数以内とする。選手の所属については、その選手が所属するクラブの所在郡市区陸協とする。

・米沢市陸協	3(2)	・南陽東置賜地区陸協	2(2)	・西置賜地区陸協	2(2)
・山市陸協	2(2)	・山形市陸協	7(4)	・天童市陸協	3(2)
・西村山地区陸協	3(2)	・北村山地区陸協	4(2)	・新庄地区陸協	3(2)
・鶴岡市陸協	5(3)	・酒田市陸協	5(3)		

9 競技時間（予定時刻であり、参加人数により若干変更する場合がある。）

〔トラック〕

(1) 女子4×100mR	予選	10:15	(8) 女子80mH	決勝	13:50
(2) 男子4×100mR	予選	10:45	(9) 男子80mH	決勝	13:55
(3) 女子80mH	予選	11:25	(10) 女子100m(6・5年)	決勝	14:05
(4) 男子80mH	予選	11:45	(11) 男子100m(6・5年)	決勝	14:25
(5) 女子100m(5・6年)	予選	12:05	(12) 男子1000m(タイムレース)		14:45
(6) 男子100m(5・6年)	予選	12:45	(13) 女子4×100mR	決勝	15:15
(7) 女子800m(タイムレース)		13:25	(14) 男子4×100mR	決勝	15:25

〔フィールド〕

(1) 女子 走幅跳	11:00	(4) 男子 走幅跳	13:15
(2) 女子 走高跳	11:00	(5) 男子 走高跳	13:15
(3) 男子 ジャベリックボール投	11:30	(6) 女子 ジャベリックボール投	13:30

10 競技規則

2017年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

- (1) 100mは、5年の部、6年の部に分けて競技を行う。
 (2) 全天候舗装走路では火傷の危険があるので、素足での競技は禁止する。
 (3) 100m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, ジャベリック投の種目は、オールウェザー用のスパイクシューズを使用してもよい。但し、スパイクシューズによるけがのないように十分指導の上、ピンの長さは9mm以内とし、ピンの本数は11本以内とする。長距離については、転倒によるけが防止のためスパイクシューズの使用を禁止する。
 (4) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。また、スターティングブロックは使用してもよい。スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをした時、その競技者は失格とする。
 (5) リレー競技におけるテークオーバーゾーンの手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)の使用を認める。ただし、走者が2つ以上のテープなどのマークをつけることは禁止する。また、リレーチームのメンバーの上着のユニフォームは統一したものでなくてはならない。
 (6) 80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからゴールまで11mとする。
 (7) 走幅跳は、一人3回の試技とし、ベスト8は行わない。
 (8) 走高跳の跳躍方法は、はさみ跳びとし、マットへは足裏からの着地を原則とする。背、腰等から落下した場合は無効

試技とする。走高跳の最初の試技の高さは、女子は105cm、男子は110cmとし、以降5cmずつバーを上げ、女子は125cm、男子は130cmになったら、3cm刻みにバーを上げる。同一の高さでなくとも3回続けて失敗した場合は失格とする。

- (9) ジャベリックボール投げは、大会事務局が準備したもの（ボーテックフットボール）を使用し、助走距離は15m以内とする。（やり投げのピットを使用する）一人3回の試技とし、1回ずつ投げ、その都度記録を測定する。
- (10) ナンバーカードは主催者側で準備し、当日受付で配付する。
- (11) 招集所は、北側バックスタンドの裏側（聖火台の北側）に設置する。招集開始時刻と完了時刻は次のとおりとする。点呼に遅れたものは、当該種目に出場できない。招集開始時刻に点呼を開始し、招集完了時刻に移動を開始する。

	種別	招集開始	招集完了
トラック競技	予選 (<u>リレーを含む</u>)	35分前	20分前
	決勝	25分前	15分前
フィールド競技	決勝	45分前	30分前

- (12) 個人とリレーの2種目に出場する場合、異なる所属名でエントリーすることのないよう留意する。

11 表彰

各種目8位までの入賞者には賞状、3位までの入賞者にはメダルを授与する。
但し、リレー種目については、メダルは5名全員に、賞状はチーム6枚とする。

12 参加料

個人種目1名500円、リレー1チーム1000円。

事前に指定銀行振り込みで納入…振り込み期限：地区普及委員に確認。

- ・領収書は原則として発行しない。振り込み確認の払込控を代わりとする。
- ・参加料の払込が確認された場合のみ申込を受け付ける。

13 申し込み方法

○山形陸上競技協会のホームページから参加申込書をダウンロードし、必要事項を明記する。該当地区の山形陸協地区代表普及委員に申込方法、申込期限を確認する。参加料を振り込み、払込控のコピーとデータと原本を提出する。原則として、申込締切を過ぎた申込みは認めない。

参加料の振り込み口座： 山形銀行 天童支店 普通 3066967
一般財団法人山形陸上競技協会普及事業

申込方法・大会に関する問い合わせ先：山形陸協地区代表普及委員

地区	普及委員	問い合わせ先
米沢市	小島 一	0238-23-7137
南陽東置賜地区	網代 良一	0238-43-4290
西置賜地区	佐藤 博之	0238-84-1313
上山市	結城 康平	090-6453-7782
山形市	渡邊 竜大	023-643-3010 (南沼原小)
天童・東村山地区	水川 祐一	023-654-2301 (天童中部小)
西村山地区	志藤 晃一	0237-68-2583
北村山地区	井澤 宏幸	0237-56-2112
新庄地区	東海林 宏寿	0233-62-2023
鶴岡市	里見 研	090-5351-5943
酒田市	富樫 隆夫	0234-72-3040

14 上位大会の出場について

①全国大会について

本大会で1位になった選手・チームは全国大会に出場することができる。全国大会申し込み手続きは、表彰終了後個別に、陸上競技場内トレーニング室で行う。但し、全国大会に出場できるのは、100m（5、6年男女各1名）・80mハードル男女各1名、走幅跳男女各1名・走高跳男女各1名・ジャベリックボール投男女各1名・4×100mリレー男女各1チームとする。同一人が2種目を兼ねて出場することはできない。（リレーも1種目とする）リレーチームの編成は、本大会に参加した時点でのリレーチームであり、本大会後の変更や追加エントリーは認められない。また、リレーチームメンバーのうち1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。1位になった選手・チームが全国大会の出場を辞退した場合は、2位以下（順次繰り上げ）の選手・チームが出場することができる。県外の小学校へ通学している選手については、選考条件があるので事前に確認しておくこと。（前年度の12月までに、クラブチームに所属していること。）

②東日本都道府県小学生陸上競技交流大会（北海道函館市）の出場について

本大会で1位・2位になった選手（100m・800m・1000m・80mH・走高跳・走幅跳・ジャベリックボール投）、また、1位になったチーム（4×100mR）は、東日本大会に出場することができる。但し、参加にかかる経費（大会参加費・交通費・宿泊費など）は、全て各個人・チームの負担となる。個人種目について、1位・2位になった選手が東日本大会の出場を辞退した場合でも繰り上げはしない。しかし、リレー種目について、1位になったチームが東日本大会の出場を辞退した場合は、順次繰り上げて出場することができる。東日本大会申し込み手続きは、表彰終了後個別に、陸上競技場内トレーニング室で行う。

15 その他

- (1) 監督・引率指導者は、参加選手、参加選手個々の保護者より参加承諾書を得ておくこと。また、参加選手名、参加種目を山形陸上競技協会のホームページに掲載（7月上旬頃）するので確認しておくこと。
- (2) 競技場開門時刻は、7時にBゲート（正面すぐ南側）のみ開門。7時15分より他のゲートを随時開門。前日からの場所取りは禁止とする。
- (3) 選手受付は8時15分から8時50分まで主陸上競技場入口（雨天時：陸上競技場内トレーニング室）で行う。その際、ナンバーカード（返却の必要なし）・プログラム・参加賞・プログラム訂正用紙を配付する。
- (4) 9時10分から開会式を行う。また9時25分から監督会議を行うので、監督又は引率指導者1名は必ず出席すること。
- (5) 参加選手の輸送に際しては、交通事故等のないように十分配慮すること。
- (6) 競技中、監督・引率指導者・保護者等はグラウンド内での応援、写真撮影は行わないこと。
- (7) 大会・申込についての問い合わせ先（各地区代表普及部委員に問い合わせ下さい。）